

# 広報 三重地域センター 令和7年4月号

長崎市役所 三重地域センター R7.3.18 No.48号  
〒851-2204 長崎市三重町1098番地1  
業務時間 平日8:45~17:30  
電話 095-850-1111 / FAX 095-840-1001  
E-mail:br\_mie@city.nagasaki.lg.jp

三重地域センター管内人口 19,775人(男 9,590人 女 10,185人) 8,588世帯(令和7年2月末現在)

## 災害対応ありがとうございます 長崎市災害緊急対応等功労者表彰

本市の要請に基づき被災現場の応急活動にご尽力いただいた事業者に対し贈られる「災害緊急対応等功労者表彰」に、さくらの里にある(株)松原工業様(代表取締役 松原俊則様)が選ばれ、長崎市から感謝状が授与されました。(株)松原工業様は昨年7月の豪雨で被災した下黒崎町の法面養生、三重田町、琴海戸根町で起きた倒木の撤去に早急に対応し、地域の災害復旧に貢献されました。(株)松原工業様、普段からありがとうございます。



SNSでも情報を  
発信しています



ホームページ



X



Facebook

## みーつきたっマルシェへようこそ！

3/1(土)・2(日)、長崎駅前広場で「みーつきたっマルシェ」(長崎市北総合事務所主催)が開催され、三重・外海・琴海のととても魅力的な飲食店や工芸品店に、たくさんのお客さんが集まり賑わっていました。三重小学校区まちづくり協議会も、100杯限定の自家焙煎コーヒーを格安で販売しながら、活動をPR。ペーロン船の乗船体験コーナーも設けられ、三重ペーロンチーム(井川淳輔監督)の選手たちが雨の中、笑顔でペーロンの楽しさを伝えていました。

【三重地区から出店】きむらや、リリカナスイーツ、あきないたこやき、  
And.chiffon、森のガーデン、三重小学校区まちづくり協議会、南高愛隣会



## 素敵な本をさがそう 本の譲渡・交換会

2/23(日)、三重地区公民館まつり会場で、三重小学校区まちづくり協議会による本の譲渡・交換会が開催されました。本屋さんがない三重小学校区で、地元の方に本との出会いの機会を少しでも提供し、楽しんでいただきたいと、昨年度から事業を開始。



譲渡会では、絵本を中心に一人5冊まで提供され、幅広い年代の方々が、並んだ本を興味深そうに手に取られていました。また、子どもたちが、お気に入りの本を手を持ち帰る姿に、ほほえましさを感じました。

同ブース内では、海岸清掃や田植え、三重小でのかんころ餅づくりなど、これまでの協議会の活動内容が、写真で紹介されていました。





## もうすぐ1年生 集まれ！

鳴見台小学校区内には、幼稚園など未就学児が通う施設がなく、交流の機会がないため、不安な気持ちで入学してきます。鳴見台小学校区コミュニティ協議会では、保護者同士が不安や心配に思っていることを出し合ったり、子ども同士がみんなでゲームをして触れ合うことで、顔見知りになって不安を軽くしたり、地域での安心感を感じてもらうため、3/1(土)に「もうすぐ1年生 集まれ！」が今年も鳴見台小学校で開催されました。

保護者の方々が意見交換や校長先生からのアドバイスに耳を傾けている間、子どもたちは体育館で、民生委員・児童委員さんをはじめ地域の方々が操るもぐらたたきなど手作りのおもちゃで夢中になって遊んでいました。その後、「ジャンケン列車」などで親子も地域の大人たちも入り混じって楽しく盛り上がりました。

昨年より参加者も増え、最初は緊張していた子どもや保護者の方々も、最後は明るい笑顔で帰る姿が印象的でした。



## 安全安心なまちづくりを 防災フェスタ開催！

3/9(日)三重小学校体育館を会場に三重小学校区まちづくり協議会主催、長崎市消防団第41分団と北消防署の協力で「防災フェスタ」が開催されました。「子どもから高齢者まで安全安心に住み続けられるまち・ひとを作る」ことを目的に、自治会を通じて参加を呼びかけ、子どもからお年寄りまで幅広く参加。ご家族連れも多く見られました。防災危機管理室の防災講話のあと、各種防災訓練を実施。

心配蘇生法の練習では、人体模型を使った心臓マッサージを体験。救急担架の作成では、二本の棒と毛布を使って即席担架を作り、実際に人を運搬する作業を学びました。段ボールベッド体験では、コンパクトな収納性や、200キロまで支えられるとの説明が。煙避難体験では、煙(無害)を充満させたテントの中に入り、周りが見えにくい中を姿勢を低くして手探りで進むのはリアリティがあり、出口を遠くに感じました。消火器放水訓練では、的にうまく当たると子どもたちの歓声が上がりました。訓練を通じて、子どもも大人も防災意識が高められ、災害に強いまちづくりにつながると感じられました。

事前 knowing、体験しておくことで、助かる命、助けられる命があります。今回参加できなかった皆さん方も、ぜひ次の機会にご参加ください。

